



# 宇宙特急便



## 旅の途中(創業にまつわる話あれこれ)③

リーマンショックがものすごい勢いで迫ってきた。荷主さんからの電話は解約か値下げ要請だ。ピッキング要員の一部をドライバー職に配置替えを行い。他は頭を下げて辞めてもらう嵐のような事態になった。一方航空貨物会社の元役員だった方からの誘いで請けたリネン輸送と倉庫管理を2トントラック5台と作業員5名で回していたが、このリネン会社創業者に社長としてスカウトされたこの元役員が突然辞任してしまった。直ちに創業者から全面解約を言い渡される。年末に売上の40%が消えてしまった。残った売上の70%が下請け仕事だ。いつ解約を言い渡されるのか不安が先走る。元請会社から提示される条件に従うしかない。貸切貨物運送業は依頼された業務内容にマッチしたドライバーやトラックを用意する。途中でこの条件ではできません、と言えば即座に解約され早急に次の手を打たなければ固定費を賄えず会社を維持できなくなる。膨らむ赤字は政府のセーフティネット制度からの借入金で穴埋めしていけば何とかなるが、と根拠のない楽観論しか湧いてこない。待て、落ち着け。まだ時間と借り入れた資金がある。・・・じっとしていると不安になってきた。なりふり構わずいこう・・・でもいったいどこに向かったらいいのだ。



## 年度表彰式(安全・車両管理・健康度・法定研修)時間帯ごとの分散開催

|                  |     |
|------------------|-----|
| ゴールド免許取得賞        | 4名  |
| 無事故無違反ノートラブル賞    | 16名 |
| 所見無・BMI・血圧健康度数賞  | 16名 |
| 年間デジタコ賞          | 18名 |
| メタボダイエット賞(5kg以上) | 1名  |

【昨年度ファクトチェックと今年度に向けてメッセージ】

- 1) 昨年度の事故トラック等の分析と部門ごと・人ごとトピックス
- 2) 事故ゼロと圧倒的な車両管理は企業価値向上に繋がり個々の生活の向上に繋がる。我々の道しるべ「Space ship 8か条の制定」

【初々しい子供たちが通学するこの時期に向けて安全研修】

通学路や住宅街の運転についてドラレコ映像と事故目撃談、さらに事故多発箇所の危険予測や自転車との事故事例などから危険が隠れていることを常に想定しながら冷静に業務を遂行していくことを誓い合った。



## 誕生日おめでとう。

2日 T・K  
22日 Y・N



## 二十四節気

4日清明(せいめい)  
すべてのものが生き生きとして、  
清らかに見える

20日穀雨(こくう)  
穀物を潤す春雨が降る

日の出 5:04  
日没 18:19

## 今月のひとこと

人との会話でスマホ機器の使い方や手順話に時間を割くことが多くなったように感じる。言葉を尽くし気持ちを伝える姿は今や昔だ。1日の内、IDパスワード入力等々、IT企業は技術を駆使してこうした仕事を顧客に押し付けている。昔は他人に任せていた数多くの作業を今ではほとんどの人がデジタル機器を使って自分の時間を使って根気よくこなしていることに驚かされる  
アメリカのITジャーナリスト

